



東陽の旋風かぜ ～自律協働貢献～

令和6年10月18日（金）No.25 発行
文責：松本 卓也

県大会出場の目標は叶いませんでしたが、 みんなと走れたことが嬉しかったです！



17日（木）、県営八代運動公園陸上競技場において八代中体連駅伝競走大会が開催されました。「全校生徒の思いが詰まった襷（タスキ）を最後までつなぎきることを頑張ります」「東陽中の伝統、誇りをもって大事に襷をつないでいきたいと思えます」と、推戴式で述べた決意表明通り、思いや誇りが込められた襷を11名の選手がつないでくれました。

結果は、女子15位、男子10位と目標としていた順位には届かなかったかもしれませんが、不安や緊張感の中、己との闘いに果敢に挑戦する見事な走りでした。「県大会出場の目標は叶いませんでしたが、朝ランニングや夕ランニングでみんなと走れたことが嬉しかったです」男子駅伝チームキャプテンが述べた言葉です。駅伝大会の取組を通して、また一歩、大きく成長してくれました。学んだことを、今後の活動に生かしていきたいと思えます。応援やお弁当の準備等、温かく見守ってくださった保護者の皆さま、ありがとうございました。



校内写生大会 ～描きたいふるさとを表現する～

10日（木）、校内写生大会を行いました。さまざまな行事との兼ね合いもあり、写生大会を開催しない学校が、最近増えてきました。しのか「自分が描きたいふるさとを表現するのは、画用紙と向き合う長い時間は、中学生にとって大切な経験です。昨年、3年生のKさんが描いた「重見橋」が、「八代亜紀絵画コンクール」で見事大賞を受賞しました。主催者の八代亜紀さんは、「絵に描くこととふるさとへの愛情が何倍にもなる。多くの人にふるさとの絵をかいほしてほしい。」と話されています。【引用：熊本日日新聞（令和5年3月4日）】ぜひ、皆さんの描きたいふるさと（東陽）を表現してほしいと願います。子どもたちが描いた作品は、11月13日（水）の文化祭で展示します。多くの保護者の皆さまのご来校をお待ちしております。



前期通知表渡し ～自分の現在地を知る～

10日（木）、子どもたちに前期通知表を渡しました。通知表は、前期に身につけた学力等の現状を評価するとともに、今後、子どもたちのよさを一層引き出し、意欲を喚起するためのものです。保護者の皆さまには、学習の評定だけでなく、所見や出席の記録等もご覧いただき、前期のお子様の頑張りや成長を認めていただければと思います。保護者の皆さまの称賛や励ましの声が、子どもたちの自信とやる気につながります。その後、今後の課題や後期に取り組んでほしいことについて話し合っていたいただければと思います。“自律・協働・貢献”する生徒を、ご家庭と連携しながら育ててまいります。後期もよろしく願います。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）